

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 14 日

事業名称		防犯対策事業費[防犯対策事業]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 9	公安費	事業番号	10	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	防災安全 課			災害・防犯 係		課長名	伊野宮 崇		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 6		
【施策名】 防災・防犯体制の推進						総合計画書(ページ)	93		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民			人口(令和3年4月1日現在)					
	→								
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
地域で自発的に防犯活動を行える体制を整える			自主防犯組織の数						
→									
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
地域自立支援協議会防災・防犯部会(障害福祉課所管)からの提案を受け、市内の障害福祉サービス事業所による防犯活動を支援するために、防犯腕章を支給する方針を決定した。			市内の障害福祉サービス事業所への防犯腕章支給の方針決定 1件						
→									
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294			
	成果指標	②の数値	団体	617	447	20			
	目標	②の目標値	団体			25			
		目標値設定の考え方 東大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略(補正版)で定めた目標の25団体以上とする。							
活動指標	③の数値	①日 ②③ 件	①234 ②57 ③35	①243 ②58 ③67	①1				
3 経費	事業費(実績)		円	11,026,768	6,796,334	6,833,751	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	7,595,595	6,601,543	6,592,025			
		特定財源(国・都・他)	円	3,431,173	194,791	241,726			
		(うち受益者負担)	円	187,173	194,791	241,726			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.0	1.0			
		所要人数(再任用)	人						
		職員人件費(再任用以外)	円	8,310,000	8,380,000	8,250,000			
職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	19,336,768	15,176,334	15,083,751				
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成19年度							
	(2) 環境の変化	令和2年度は「犯罪認知件数」を成果指標にしていたが、警察の取組がこの指標に大きな影響を及ぼすこと、また、警察による目標設定がないことから、目標値の設定は困難であるため、令和3年度は「自主防犯組織の数」を成果指標とした。							

事業名称	防犯対策事業費[防犯対策事業]			
担当部署・課長名	防災安全	課	災害・防犯	係 課長名 伊野宮 崇

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 近隣で事件が発生し、不安を感じている市民に対し、青色回転灯パトロールカー等が見回りをしていると安心するとの意見が寄せられている。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：②協議会（生活安全協議会）、⑤補助（防犯協会（市・地区）への補助金交付）		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） ・不審者情報等が入った際の流れを係内で引き続き共有しておく。 ・引き続き市内の管理不全の空き地等の所有者に適切な管理を啓発していく。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ・不審者情報等が入った際は、安全安心情報送信サービスによる市民への周知及び青色回転灯パトロールカーによる巡回を実施した。 ・例年管理不全が懸念される空き地を見回り、一斉に適正管理を求める通知を発出した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ・不審者情報等が入った際に迅速に市民への周知等を実施できるように係内で対応方法を共有する。 ・例年管理不全が懸念される空き地について、見回り方法や啓発のタイミング等を工夫する。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 防災・防犯体制の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ・不審者等の情報が寄せられた場合は、速やかに情報収集に努め、市民に対する素早い情報発信や青色回転灯パトロールカーによる見回りをを実施する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ・迅速な情報発信を図るため、係員全員が不審者情報を受けた場合の対応を習熟する。 ・青色回転灯パトロールカーの運転員との情報共有を密にし、迅速かつ適切な見回りを実施する。			